

ごみゼロの日大作戦 in なは2003

5月30日

レッツトライ4R リフューズ:断る リデュース:減らす リユース:再利用する リサイクル:再資源化する

去る5月30日は、ごみゼロの日として市全域で様々な活動が行われました。主な内容としては、当日の午前に、壺屋・久茂地・開南小学校の生徒による、国際通り及びその周辺地域を対象にした「メインストリートクリーンアップ作戦」で、1時間もしないうちに道端に落ちているごみを約50キログラムも拾い集めました。その後、参加した小学生と市長による、住みよい那覇市を目指すための「ごみゼロの日宣言」を行いました。また、当日の市役所本庁舎一階ロビーでは「ごみ減量・リサイクル標語作品」の展示、ラジオ番組の公開放送も実施され、市長もリスナーからの質問に答えるコーナーに参加しました。この日は、民放ラジオ4局で、ごみについてのあらゆる情報を一日中放送し、また、リスナーからのごみ減量方法、リサイクルのノウハウ等が紹介されました。また、那覇市内の小中学校・自治会・通里会、事業所など

豆知識 ごみゼロの日(5月30日)

昭和50年に愛知県豊橋市で行った美化運動が始まりだと言われており、昭和61年に全国的に行われた「環境美化行動運動の日」に国民約820万人が参加。これ以降、毎年5月30日をごみゼロの日として環境美化運動が行われています。

(環境政策課 ☎951-3231)



周辺地域の歩道や植え込みに捨てられたタバコの吸い殻や空き缶、ペットボトルなどを分別しながら拾っていく開南小学校の児童たち

学校や事業所も協力

当日(5月30日)は学校や事業所でも「ごみゼロの日大作戦」にご協力していただきました。その一部をご紹介します。

●松城中学校(ゴミ分別できているか運動) 校内のごみ置き場にて、ごみの分別状況チェック。

●与儀幼稚園(地域ごみ拾いクリーン運動) ごみ拾いを通して、幼児期からのごみ分別、環境美化への関心を高めました。

たくさんのごみが集まった

壺屋小学校 四年一組 徳嶺百合子

「出発!! エイエイオー!!」

五月三十日「ごみゼロの日」、私たちは、燃やすごみ、かんびん、燃やさないごみ班に分かれて、市長さんも一緒にごみ拾いに出発しました。国際通りをきれいにするために。

私は、燃やすごみ班だったので、「そのごみをいっばい集めるぞ!」と思いました。

一番最初に拾ったごみは、タバコでした。タバコは、燃やすごみの中で一番多いごみでした。次に、ファーストフードのジュースの入れ物、タバコの箱などを拾いました。おどろいたことに、大きなマンガの本まで捨てられていました。

最後に、集めたごみの重量が、「燃やすごみは、10kgと発表されたのを聞いて、「すごい量だ」とびっくりしました。



クリーンアップ作戦の参加者を前に、児童代表3名と翁長市長が高らかに「ごみゼロの日」を宣言しました(那覇市役所中庭)

クリーン指導員からのひとこと



本庁支部 宮城和代さん
指導員10年生です。「ごみ減量へご協力を」とチラシ配布したり、分別相談に応じるなど、ごみを通して地域住民とふれあっています。ある日、

市のごみ量(年度累計比較)		
平成15年5月末現在(4月~5月分)		
	総ごみ量(t)	比率(%)
H10年5月	20,327	100%
H15年5月	15,883	78.1%
差	-4,444	-21.9%

注:那覇市の資源ごみを除く量(南風原町含まず)
※H10年度を基準にH16年度に25.8%の減量を目指します。

住宅に太陽光発電を

市では、市民のみなさんが住宅用太陽光発電を導入することを促進するため、下記の通り住宅用太陽光発電システムへの補助を行います。

応募資格

次の要件を満たしている方が対象です。

- (1)平成15年度に新エネルギー財団の補助を受けて住宅用太陽光発電システムを設置した方又は設置しようとする方で次の要件に該当する方
- ①那覇市内において自らが居住する住居にシステムを設置する方
- ②那覇市内において自らが居住の用に供するため、新築する住居にシステムを設置する方
- ③那覇市内において自らの居住の用に供するため、システムを設置した新築住宅を購入する方
- (2)那覇市内の施工業者を利用する方
- (3)市税を完納している方

補助金額

システム1kWあたり5万円(ただし、20万円を上限とします。)
※応募件数が予算の範囲を超えた場合は、抽選(抽選日9月12日<金>)となります。

募集期間 7月15日(火)~8月29日(金)

応募方法

交付予約申請書及び添付書類をゼロエミッション推進室までご持参下さい。

お申し込み・お問い合わせ ゼロエミッション推進室 ☎861-3244



こどもエコクラブに集まれ!

環境を守るための活動を自由なテーマではじめてみよう!

いつでも、どこでも、だれとでも!

小・中学校なら誰でも参加できる環境活動です。仲間と一緒にクラブをつくって登録しよう。

オリジナルキットが届くよ!

クラブのメンバーはオリジナルの会員手帳やバッジなどがもらえます。環境についてのいろいろな情報がのっているニュースも届きます。
※こどもエコクラブでは、各クラブに1人以上の活動を支える大人の方(サポーター)が必要です。ご家族、先生等の大人の方もぜひ一緒に

お問い合わせ 環境保全課 ☎951-3229

台風時のごみ収集について

台風時にごみを出す危険です。なるべく次の収集日にごみを出されるようにお願いします。

やむを得ず出されたごみは、バスの運行開始後、収集を行います。ただし、運行開始が午後2時を過ぎた場合は収集できません。次の収集日にお出ください。

台風で折れた草木やよそから飛んできたトタンなどのごみは、無料で収集しますので、分別し、そのごみの収集日に次の要領で出してください。

- ・暴風警報が解除された日の翌日から起算して7日以内に門口等所定の収集場所にだしてください。
- ・草木は長さ1メートル以内に切り取り、重さ10kg以内に束ね、燃やすごみの日に出してください。
- ・トタン等は燃やさないごみの日に出してください。

お問い合わせ クリーン推進課 ☎889-3092

ごみ処理に年間30億円の税金が…。ごみ減量にご協力を!(環境政策課)